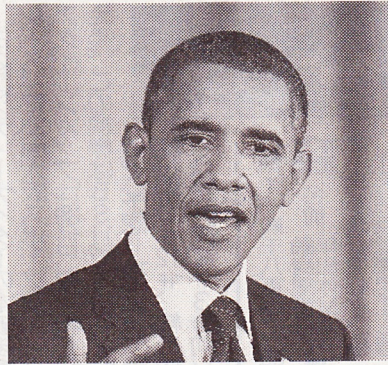


伊、露、日、メキシコ犯罪組織に経済制裁



オバマ大統領もピンチ(AP・共同)

米国のオバマ大統領(49)が25日、国際的な組織犯罪への対策強化のため、日本の「ヤクザ」を含む4団体に対して米国内の資産凍結などの経済制裁を発動した。米国におけるヤクザの実態とは――。

オバマ大統領が制裁対象に挙げた国際犯罪組織は、イタリアのマフィア

組織「カモッラ」、メキシコの麻薬組織「ロス・セタス」、ロシアの犯罪組織「ブラザーズ・サークル」、日本の「ヤクザ」の4つだ。

米財務省では、これらの組織は薬物取引や武器密売、人身売買のほかにマネーロンダリングなどに関与しているとしている。FBIはヤクザの情

報収集を精力的に行っているが、脅威対象になるほどヤクザは米国内で勢力を誇っているのか？

米アンダーグラウンド事情に詳しい米FRP連邦捜査官の荒木秀一氏(47)は「指詰めや日本刀で切り刻むヤクザ映画の影響からか、ヤクザは凶暴なイメージが独り歩きしている。ただ、実情はロスで日本のヤクザ者がドラッグ事案で年に数

件、挙げられる程度。ヤクザは全米で何百人もいるわけではないし、そんな大掛かりな活動もしていない。ただ小口商売で覚せい剤やコカインをジャンキーや芸能人に流したり、最近では臓器売買の話などもあるのは事実」と指摘する。

オバマ大統領は経済制裁の発動で米国内の資産凍結や取引禁止、暴力団構成員の入国拒否などを

厳格に指示した。「日本に伴う増税や歳出削減をめぐり議会で与野党の綱引きが続いている。現在、債務上限は約14兆2900億ドル(約1150兆円)。次の大統領選が終わる来年末までの支出を賄うには、約2兆5000億ドル(約195兆円)の引き上げが必要だが、交渉の舞台だった超党派の予算協議は、増税の是非をめぐり与野党の溝が埋まらず6月23日に決裂した。

オバマVSヤクザ 仁義なき戦いボツ発

国内では米国債債務不履行危機

ヤクザマネーを取り締まる一方、オバマ政権は対内的には米国債のデフォルト(債務不履行)危機に直面。連邦政府が抱える累積債務の法定上限の引き上げ期限が8月

2日に迫る中、引き上げに伴う増税や歳出削減をめぐり議会で与野党の綱引きが続いている。

このまま期限を迎えれば、米国債格下げの危険性が一気に高まり世界のマーケットの波乱要因になりかねない。